

参議院比例代表候補者 東京デザインセンター代表

デザインで、日本を変える。 ふなびきこうこ



船曳鴻紅 ふなびき こうこ

1947年 埼玉県川越市生れ 東洋英和女学院、東京大学文学部社会学科卒業
船曳建夫（東京大学名誉教授）と結婚、二女二男の母となり専業主婦を続ける
1994年～ 株式会社東京デザインセンター代表取締役社長
1996～2009年 通産省認定Gマーク審査委員
2009～2010年 行政刷新会議事業仕分け評価者（民間仕分人）
日本デザインコンサルタント協会代表、桑沢学園評議員、武蔵野美術大学評議員

1 デザインで、日本の未来を変える。

「脱原発」小規模発電を開発普及し、エネルギーシステムを地域分散化させます。
「デザイン教育」子どもたちのクリエイティブ力を育む、新世代教育を始めます。

2 デザインで、地域産業を変える。

「伝統技術」地場の製造技術を生まれ変わらせ、新しい市場を作り出します。
「産業観光」訪日観光を促進し、日本製品を世界に売り込む仕組みを作ります。

3 デザインで、環境を変える。

「景観デザイン」脱バラマキによる公共事業で、地域の景観を美しくします。
「森林の保全」国産材活用を進め環境を守り、未来の世代に「日本」を遺します。

ホームページ：<http://cocodesign.jp/>
f <http://www.facebook.com/cocodesign.consul>
t <https://twitter.com/funabikicoco>



ここに証紙シールを貼ってください

頒布責任者：
船曳鷹青
東京都品川区
東五反田5-14-5
印刷者：
望月印刷 株式会社
東京都台東区
浅草橋5-7-10

みんなの党
みんなの党

ふなびきこうこの想い

民主党前政権では、「コンクリートから人へ」といキャッチフレーズが生まれ、その意味するところは「公共工事から社会福祉へ」でした。しかし自民党時代の公共工事の多くが無駄なバラマキであったように、民主党の福祉政策も中身を吟味しないバラマキと言われ、今やその標語さえも取り下げられてしまったかのようです。私は、「コンクリートから人へ」も「人からコンクリートへ」も、どちらもその内容が「ハードからソフトへ」言い換えれば「モノ(施設)からサービス(利用方法)へ」に軸足がシフトすれば、共に社会にとって有用であるはずだと思います。

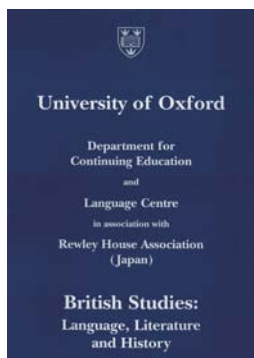
例えば河川改修にしても、単に堤防・護岸を積むばかりでなく、多自然型の川づくりをすれば生態系も保全された親水空間ができあがります。また子供手当にしても、現金給付ではなく

保育園整備というサービスの充実もあり得ました。いずれにしても頭を使ったアイデア次第で、同じ予算額かそれ以下でより良い社会資産が生まれたはずです。そうではないという方がおられるとすれば、それはおそらく、頭を使わずにこれまで通りの仕事をこなすだけで、公共投資を享受していただけなのではないでしょうか。

デザインというと、カタチのことだと思われています。でもあるのですが、もっと本質的にはモノやコトの改善点や問題点を見いだして、それにより望ましいカタチを与える行為がデザインなのです。この国にはそこかしこに眠った宝があります。それはまだ磨かれていない素材だったり、まだ花開いていない才能だったり、まだ広く知られていない地域の技術だったりします。それら埋もれた宝を世に出して、この国をもっと美しいものにする。そのクリエイションの現場で日々力を尽くす人たちと共に、地域社会を生き生きとさせ、未来の世代を育てます。



仏リヨンのテレビで日本製品の海外市場展開について語りました。



オックスフォード大学への留学プログラム British Studiesを主宰しました。



文化人類学者の夫と共に、バヌアツのマラクラ島現地の方に家を貸してもらって生活。



北海道旭川市の木工家具工場では、日々新しい取り組みが行われています。



福井県越前市でも、日本酒と和紙の連携が始まりました。



東京デザインセンター(TDC)では、21年間様々な文化イベントを開催してきました。



TDCは女性が生き生きと活躍する職場です。

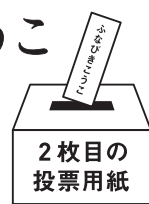


孫で育児再開となりました。

みんぱく 公認 参議院比例代表選挙 [選挙区は全国]

ふなびきこうこ

比例代表選挙は、「候補者名」を書いていただかないと当選できないシステムです。



ふなびきこうこ事務所

〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター8階
TEL:03-3445-1197 FAX:03-3445-1125